

鍼灸師が知っておきたい運動療法の理論と実際

～手技療法の基本である関節可動域練習～

開催日時：令和5年12月3日 13:00～16:10(途中休憩あり)

会場：オンライン開催(Zoom)

参加費：一般参加5000円(鍼灸学会Tokyo会員は無料)

申込締切：令和5年11月29日(水)

一般申込 URL：<https://forms.gle/s367mGFv5sUtJZEh7>

※ 会員は別途案内をお送りしますので申込不要です。



入会希望の方は鍼灸学会 Tokyo ホームページよりお申し込みください。

URL：<https://www.sgtokyo.org/>(右上の QR コードからもアクセスできます)

尚、新規入会者も参加費は無料となります。



ゆずりやまさじ

講師：讓矢 正二 先生

理学療法士

鍼灸師 あんま・マッサージ・指圧師

リハビリ健康クラブ

わしみや治療院 院長

<略歴>

昭和27年 福島県喜多方市生れ

昭和51年 3月 東京都立文京盲学校 専攻科理療科 卒業

54年 4月 社会医学技術学院 理学療法学科 入学

58年 3月 同校 同学科 卒業

昭和53年 4月 東京大学医学部付属病院 分院 勤務

平成 5年 4月 同病院 整形外科 理学療法室長

13年 9月 東京大学病院 リハビリテーション部 勤務

15年 4月 同 リハビリテーション部 理学療法士主任

20年 3月 同病院 退職

平成20年 4月 リハビリ健康クラブ わしみや治療院 開設
現在に至る

<協会・学会>

公益社団法人 全国病院理学療法協会 東京都支部 副支部長

公益社団法人 日本理学療法士協会 埼玉県支部 会員

<得意分野>

関節モビライゼーションテクニック

レッドコード・ニューラクトリートメント

在宅介護治療

【概要】

保存的治療法は、外科的な手術を伴う観血的治療法と大別され、通常一次選択されることが一般的であり、我々のおこなう鍼灸、按摩・マッサージ・指圧もこれに含まれます。この保存的治療法には、運動療法をはじめ理学療法や物理療法、それに手技療法や体操療法など数多くあり、それぞれのセラピストが臨床に携わっています。

しかし私はこの療法(特に運動療法)を、どこの分野の誰が担当するかなどという議論はナンセンスだと思っています。なぜならば臨床の場において運動療法や手技療法を熟知したセラピストが、随時対応可能であればそれが最も望ましいのではないかと考えているからです。大切なことは、「患者様や利用者様にどれだけ心くばりのサービスができるか」だと思います。その一つとして鍼灸師、あんま・マッサージ・指圧師の皆様にも臨床に取り入れていただくことをお勧めします。

運動療法や手技療法の最も基本である関節可動域練習(ROM-ex)は、日ごろ臨床において様々な疾患に応用されており極めて重要であり、我々も数多く経験し熟知することが求められていると考えます。そこで今回は、その関節可動域練習についてより解りやすくまとめて講義します。後半には、デモンストレーションを中心に話しができればと思っております。